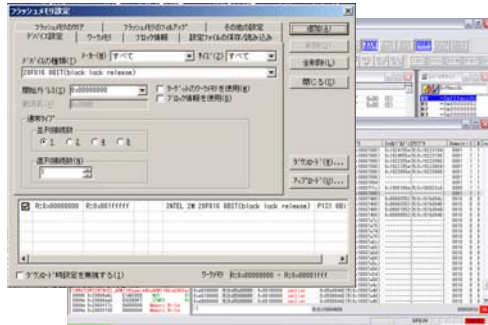


# WATCHPOINT Debugger for EJSCATT MeP



JTAGエミュレータ「EJSCATT」との組合せで使用します



- 小型サイズ(70mm × 108mm × 17mm)
- USBバスパワーのみで動作可能(デバッガ及びPC接続のライタとして使用時)

## 特長

- 他のCPUシリーズをデバッグする場合、ハードウェア本体は共通でソフトウェアの追加購入で対応可能
- オンボードのフラッシュメモリへの書き込み機能
- スタンドアロンライタとして単体使用可能 (ACアダプタで動作)
- 本体のPLAYボタンによりワンタッチデータ書き込み可能
- 量試、量産品の自動検査、バージョンアップ装置として利用可能
- 東芝製MeP(Media embedded Processor)をサポート
- 複数MePモジュールをサポート(マルチコア)
- オプション命令をサポート
- VLIW動作モードとコア動作モードをサポート
- 1.8V～の低電圧に対応
- C/C++高級言語対応 (動作OS: Windows Vista/7<sup>※1</sup>)
- 各種PC<sup>※2</sup>、ノートPCなどのホストマシンで動作(USB接続)

## 主な仕様

対象CPU	MePコア
ユーザ電源	1.8V～3.6V
メモリ空間	全ての領域がユーザに解放されています。
割り込み	全ての割り込みがユーザに解放されています。
ブレーク	以下の条件を設定できます。 ・ハードウェアブレークポイント <sup>※3</sup> <sup>※4</sup> 命令ブレーク1点、データブレーク1点 C5コア時は以下となります 命令ブレーク最大4点、データブレーク最大4点 ・ソフトウェアブレークポイント(数は無制限) <sup>※5</sup> ・デバッガからの強制ブレーク
フラッシュメモリダウンロード機能	オンボードのフラッシュメモリに対して、デバッガからプログラムを直接ダウンロードできます。
スタンドアロンライタ機能	添付のMicroSDにフラッシュメモリ書き込み操作手順を記録させることで、EJSCATT単体でフラッシュメモリへの書き込みができます。2通りの手順が、記録可能です。
その他	デバッガからのResetコマンドで、Lowアクティブになる端子(Resetout-) プログラム実行中を示す端子(アクティブLow/High指定可)(PRUNout)

※1 Windows Vista/7(32ビット版/64ビット版)に対応しています。  
 ※2 一部の機種において動作チェックの必要がありますので、事前に確認のほどお願いいたします。  
 ※3 下記の機能を使用する場合は、ハードウェアブレークポイントを1点解放してください。(ソフトウェアブレークポイントが使えない領域の場合)  
 ・PASSステップ・ステップOUT・COME実行  
 ※4 CPU-Core, デザインによりハードウェアブレークポイントの数は変わります。  
 ※5 ROM領域への設定はできません。  
 ※「MeP」はMedia embedded Processorの略称です。

# 製品構成



## ■CD-ROM(WATCHPOINT)

※本製品はMePのCPU対応デバッグとして開発された製品です。他のCPUのソフトウェア開発には使用することができません。



## ■JTAGケーブル

SCP6000 SCP MeP

## サポート言語:

高級言語デバッグ「WATCHPOINT」で高級言語デバッグを行うためには、デバッグ対象のプログラムとそのプログラムのデバッグ情報を必要とします。最適なデバッグ情報を出力するCコンパイラまたはアセンブラには下記の言語があります。

・GNU

## サポートRTOS:

・ITRON系

※サポートコンパイラ・Ver等は、変更がある場合がありますので、お問合せください。  
※サポートOSは、サポート言語のVerによって、対応状況が変わる場合がありますので、お問合せください。  
※サポートOSは、一部オプションソフトウェアが必要な場合がありますので、お問合せください。

# ターゲット接続

TCK : 1	○	○	2 : GND	推奨コネクタ:
TDO : 3	○	○	4 : VCC	7610-6002(直線型:誤挿入防止溝有り指定)
TMS : 5	○	○	6 : TRST#	7610-5002(直角型:誤挿入防止溝有り指定)
N.C. : 7	○	○	8 : N.C.	以上、住友スリーエム株式会社
TDI : 9	○	○	10 : GND	ピンヘッダのみの物でも可、互換品可

DIMEインターフェースコネクタピン配置(上面視図)

## ターゲット接続

DIMEインターフェースコネクタピン

# WATCHPOINTソフトウェアライセンスについて

WATCHPOINT Debugger for EJSCATT ではライセンス・システムを採用しています。1台のJTAGエミュレータに対して複数種類のWATCHPOINTライセンスを取得する(関連付ける)ことができます。

※WATCHPOINTライセンスは一度関連付けたJTAGエミュレータのみで使用可能です。別のJTAGエミュレータで使用する場合は、ソフトウェアを追加購入してください。

# セレクション・ガイド(製品ご購入ガイド)

お客様側にてご用意		標準的なデバッグシステム構築に購入必要な製品			オプション製品
ホストPC※1	PCとの接続	JTAGエミュレータ	ソフトウェアデバッガ(WATCHPOINT)	サポートサービス	アドオンソフトウェア、アダプタ
WindowsPC	USB2.0/1.1接続	SCD001J : EJ-SCATT	SCM0600 : WP DBG for EJS MeP	SSS010 : ソフィア・サポート・サービス	SCP6000 : SCP MeP

太枠で囲まれた部分の製品は標準的なデバッグシステム構築時に必須となる製品です。JTAGエミュレータはソフトウェアデバッガライセンスご使用時、ハードウェアキーの役割を果たします。任意のJTAGエミュレータとの組合せでソフトウェアデバッガライセンス発行後、別のJTAGエミュレータとの組合せで使用することはできません。

※1 ホストPC環境  
OS: Windows Vista/7(32ビット版/64ビット版)  
メモリ: 各OSの推奨環境準拠  
HD容量: インストール時100MB必要。

\*各製品は、各社の商標または登録商標です。  
\*製品の仕様は予告なく変更する場合があります。

(Ver.141009)

## 株式会社Sohwa & Sophia Technologies

お問い合わせは最寄りの営業所へ

本社営業部 (044)989-7253 名古屋支社 (0566)24-5324 関西事業所 (06)6305-3360